

もみじ福祉社会 ニュース

がんばろうや

2014年9月 第68号

発行／社会福祉法人 もみじ福祉会



第一もみじ作業所(生介) 第二もみじ作業所(生介)
第三もみじ作業所(就移・就締B) 福祉ホーム 夢トピア
ケアホーム つばさ／たんぽぽ／夢トピア／ドリームハウス
もみじヘルパーステーション夢トピア
障害者生活支援センター めーぷる
放課後対策事業 のびのび／わくわく
〒730-0823 広島市中区吉島西2-1-24
TEL 082-243-0331 FAX 082-243-0497
HP:fukushi-momiji.or.jp

もみじ福祉社会の目指すもの（骨子）

私たちは、障害者も含めた地域で生活するすべての人たちが、文化的で平和な環境の下、自らの心と身体、そして人生の主人公として暮らせるための総合的な権利保障を目指し、以下の事に取り組みます。

1. 仲間（利用者）の生きる力の充実と生活の質の向上を目指します。
2. 地域の生活と福祉の向上への貢献を目指します。
3. 事業の民主的な運営と地域の諸団体との協力・共同を大切にします。
4. これらの実践の要となる、職員の、障害や発達障害、福祉や障害者運動についての専門性の向上につとめます。

なかまの声が
なかまの声が

『虹の会』ってご存知ですか?

きょうせん（障害のある方が利用する事業所・施設の全国組織）広島県支部に加盟している事業所を利用しているな
かまうの会の二点です。

もみじ作業所には『ひまわり会』というなかなかまの自治会があります。「じぶんたちの生活のことは、じぶんたちで考えていこう!」そんな思いで活動しているひまわり会ですが、その、「じぶんたち」というのは、何ももみじ作業所のなかに限ったことではないようです。

『虹の会』の取り組みを通じて、その「じぶんたちの わ」は、広島県、もつと言ったら全国のなかまたちへと広がり続けています。



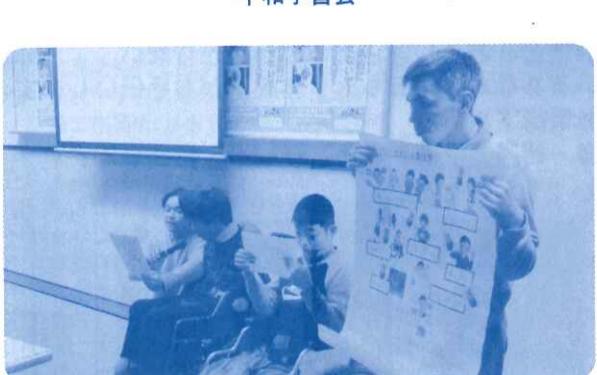
きょうされん 「虹の会」の 取り組みから



現在四名のなかまが担当委員としてがんばっています。そして、その担当委員が「虹の会」の組織の役員も担っています。



ピアガーデン



署名學習會

みんな最後は、
きっとハッピーエンド

「ないなら、作ればいいと申
います！」これは、行事内容を
考へてゐるときに、物がないか
ら、やめてしまおうよ…といふ
なかまの意見を受けて、もみじ
のなかまが言つた言葉です。

ないなら、つくればいい…マ
ジしびれました…。誰でもが簡
単には言えない言葉ですよね…。

もみじのなかまだけでも行事はできます。学習会もできるのかもしません。

でもやっぱり、たくさんの人と出会いたい、いろいろな人たちと話がしたい、「虹の会」の取り組みは、そんななかまたちの思いを受け止めます。

そして、単純にたのしいのだろうなあ…。もみじのなかまの「じぶんたちの わ」を広げ取り組みは、これからもずっと続いていきます。

○福祉施設利用者や企業等の離職者、特別支援学校卒業者で就労を希望する六十五歳未満の障害者であつて、通常の事業所に雇用されることが可能となる職場体験その他の活動の機会の提供、その他の就労に必要な知識及び能力の向上のため必要な訓練、求職活動に関する支援、その適性に応じた職場の開拓、就職後における職場への定着のために必要な相談、その他必要な支援とする。

※この事業の標準利用期間は二十四ヶ月間とされています。

この事業は、二〇〇五年に制定された「障害者自立支援法」において創設されたものです。それまで障害者の就労に関わって、福祉分野の主な課題として次の方が挙げられていました。

○企業等で働く力があるにも関わらず福祉施設を経て就職した者たちの割合が少ないと。○同様に、特別支援学校卒業者の約六〇%が福祉施設へ入所し、企業等への就職率は大都市部を除いて低率であること。

○福祉施策と雇用施策などの連

ワークでの求職活動



日々ハローワークで最新の求人情報をPCでプリントアウトして討し、採用試験にチャレンジ!

洗車実習



お客様から注文を受けて、洗車。月に15台以上、売上10,000円以上を目指に暑い日差しの中でも頑張っています。

事例を通じて見えたこと

きょううされん
広島県支部
事例報告会
2014年6月14日(土)
場所 福山すこやかセンター

研修報告

実習生さんに聞く!

「就労移行支援事業」の取組み

「就労移行支援事業」の利用者は、就労準備学習として、履歴書の作成、就労現場で求められる各種のマナーの研修、パソコン操作、求人情報の読み取り、ピッキング、職場見学、掃除、洗車、下請け作業、「こねこね工房（喫茶店）での接客」など各種の実習のほか「パン・ケーキ・クッキー・弁当などの配達」を行うなど企業等への就職を目指して日々頑張っています。

福利施設利用者や企業等の離職者、特別支援学校卒業者で就労を希望する六十五歳未満の障害者であつて、通常の事業所に雇用されることが可能となる職場体験その他の活動の機会の提供、その他の就労に必要な知識及び能力の向上のため必要な訓練、求職活動に関する支援、その適性に応じた職場の開拓、就職後における職場への定着のために必要な相談、その他の必要な支援とする。

※この事業の標準利用期間は二十四ヶ月間とされています。

事業の内容（支援内容）について、法令の説明を紹介します。

「就労移行支援事業」ってナニ？



働きたい人集まれ！

第二もみじ作業所
(就労移行支援事業)

利用の流れ(概要)

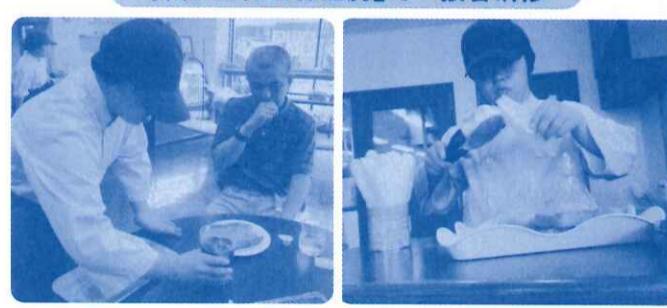
いる多数の障害者の思いに福祉・労働施策は応えきれていません。

「障害者が企業等で働くことに對する社会一般の理解促進の取組みが不十分」との厳しい指摘もありました。

こうしたことを踏まえて、「障害者自立支援法」などの制定により、旧法の「授産所」は、新たに「生活介護事業」と「就労移行支援事業・就労継続支援B型事業」などに移行されました。

もみじ作業所もこうした流れに沿って、二〇〇九年に第一もみじ作業所で「就労移行支援事業」を開始し、二〇一一年に開所した第三もみじ作業所に移管されて現在に至っています。

喫茶「こねこね工房」で 接客研修



お客様の接待、商品の袋入れ、食器洗いなど、店舗での作業を実体験します。

ピッキング実習



注文書に従って、商品の品揃え。個数、サイズ、型etc慎重に確認し、間違えないように注意を払って作業します。

清掃実習



第三もみじ作業所、夢トピア、これらの施設周辺のほか、6月から、公民館の清掃実習も行っています。掃除機やホウキでごみを取った後、モップで拭き取り、汚れのひどい箇所は洗剤で落とします。作業が終わると雑巾や作業着の洗濯をします。

企業見学



求人情報を元に随時、企業などの見学を行います。大型スーパーでの商品の搬入庫の様子を見学。搬入される商品の量と、職員さんの手際よく仕分けする仕事っぷりに、しばらく見入っていました。

パソコンのスキルアップ



WordやExcelで、文・表・グラフ作成、文字の拡縮、オートシェイプの活用など、PCの基礎的なスキルを習得します。ITを活用して、求人情報の検索、求人企業調べなども行っています。

□ 就職したいけど、どうしたらよいのか分からぬ…と思っているあなた、第三もみじ作業所がお手伝いします。まずは、お電話下さい。

事業の内容・利用の手続きなど、詳しくご紹介します。

電話 082-291-1121

「就労移行支援事業」の利用者を募集しています！

第三もみじ作業所にて

「就労移行支援事業」の利用開始
「就労サービス」
「利用契約書」の締結

標準利用期間
24ヶ月間
※この事業の再利用について、市町により対応が異なりますのでご留意下さい。

行政窓口
お住まいの区の「障害福祉」の担当課
「サービス利用計画」の提出
*計画の作成は
⇒相談支援事業所に依頼
又は、自分で作成（セルフプラン）

体験実習の期間
概ね、月～金の5日間
最終日の午後、面談
体験実習の内容
他の利用者と共に、上記で紹介した実習・研修を体験

第三もみじ作業所にて
「第三もみじ作業所」の見学
体験実習・面談
事前に予約の連絡をお願いします。
電話 082-291-1121
受付時間
月～金 8:30～17:00

利用希望者の動きから、利用に至るまでの流れ

携が不十分であること、こうした当時の状況に対しても、「企業などで働きたいと願つて

ハロ-

2週間に一度
情報を探し求人内容を検索



今回はパンの売り上げベスト3をご紹介したいと思います。

まず、第3位はサクサクの衣にぴりっと辛い

カレーが美味しい「かれーぱん」です。

そして第2位はみんな大好き「あんぱん」です。こだわりが沢山詰まった不動の人気商品が堂々のランクインです。

栄えある第1位はなんと「ういんなーぱん」でした！柔らかい生地にあらびきの大山ワインナー、カレー風味のソースが人気の秘訣です。

総菜パンは人気ですね。明日のランチにいかがでしょうか？

ケーキグループは、9月をもちまして廃止することとなりました。
今までご注文やご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

売上ベスト3

- ① ういんなーぱん
- ② あんぱん
- ③ かれーぱん



●お問い合わせ先●
〒733-0036 広島市西区観音新町3-9-3
こねこね工房 もみじ(お店)
TEL:082-291-1121 FAX:082-291-1123

この度、私はきょうされん県支部の事例報告会に参加してきました。内容としては、自閉症の仲間（Kさん）の取り組みを通してという事で、さんさん作業所の佐藤さんから報告がありました。

Kさんは二十歳の男性。自閉症で、発語はありません。二〇一二年の七月からさんさん作業所を利用してしています。

報告の中で、Kさんは「つば

を吐く」という行為で、自分の意思表現をしようとすると説明がありました。イライラしている時、嬉しい時、慌てた時など、表情やつばのかけ方で、Kさんの調子が見て取れるということでした。一方では仲間たちや職員に対してつばを吐くこともありました。一方では仲間たちや職員に対する調子が嫌であることを言葉で伝えてもらい、職員の対応としてはKさんの思いを受け止めているながらも、「つばを吐く」という行為ではなく、

Kさんは二十歳の男性。自閉症で、発語はありません。二〇一二年の七月からさんさん作業所を利用してしています。報告の中で、Kさんは「つばを吐く」という行為で、自分の意思表現をしようとすると説明がありました。高橋先生の言葉の中では、「問題行動を問題行動と捉えて、その人の発達要求の段階として考えていく。また、こちらの見方によって発達の仕方は変わってくる」と言わされた事が私の中で強く印象に残りました。

山大学の高橋先生からの講評がありました。高橋先生の言葉の中では、「問題行動を問題行動と捉えて、その人の発達要求の段階として考えていく。また、こちらの見方によって発達の仕方は変わってくる」と言わされた事が私の中で強く印象に残りました。

今、事例報告会に参加して仲間たちの思いを受け止めて支援していく事が、いかに大切なことかということを改めて確認

することことができました。高橋先生が言わされた事を大事にしていき、これからも仲間たちに寄り添った支援をしていかなければと思

います。（ドリームハウス 上土井 悠）

行事日誌

5月

- 3日 フラワーフェスティバル出店・ステージ（～4日）
- 7日 第一作業所：リサイクルグループ参観懇談
- 8日 きょうされん虹の会総会
- 10日 きょうされん県支部総会
- 11日 広島市障害者陸上競技大会
広障連総会
- 12日 IGLより実習受け入れ（～24日）
ふれあいプラザ店番
- 14日 もみじミニミニバザール
第一作業所：せんべいグループ参観懇談
広島特別支援学校・放課後対策事業開所式
- 18日 おりづる祭り、ピア観音祭り出店
- 19日 広島北特別支援学校・放課後対策事業開所式
- 20日 江波中学校職場体験実習（～22日）
第二作業所：さをりグループ参観懇談
- 21日 第一作業所：ダンボールグループ参観懇談
もみじ福祉会内部監査（業務）
- 22日 もみじ作業所自治会・ひまわり会総会
もみじ福祉会内部監査（会計）
- 23日 家族会例会
- 25日 きょうされん：くらしのシンポジウム
- 26日 もみじ福祉会第62回評議員会・第100回理事会
- 27日 第二作業所：企画販売グループ参観懇談
- 28日 庚午中学校職場体験実習受け入れ（～29日）
きょうされん：第37回全国総会
- 29日 きょうされん：国会請願行動

6月

- 7日 新入職員研修①
- 8日 堀町歌のフェスタ、出店
- 9日 ふれあいプラザ店番
労使定期協議
- 11日 文教女子大より実習受け入れ（～26日）
ミニミニバザール（フレスタ）
- 13日 吉島小学校6年生にお話（自治会役員会）
- 14日 きょうされん：事例報告会（福山）
- 15日 大日本プロレス招待
- 16日 IGLより実習受け入れ（～21日）
市立特別支援学校より実習受け入れ（～18日）
- 19日 可部つちくれの家より実習受け入れ
- 20日 舟入小学校5年生にお話（自治会役員会）
家族会例会
- 21日 きょうされん虹の会・プロ野球観戦
- 24日 もみじ作業所まつり実行委員会①
- 25日 吉島小学校6年生見学来所①
- 26日 吉島小学校6年生見学来所②
クラブ活動①
- 28日 エゾール広島映画祭出店
- 30日 市立特別支援学校より実習受け入れ

7月

- 2日 舟入小学校5年生見学来所①
第一第二作業所：利用者・家族個人懇談スタート
- 3日 舟入小学校5年生見学来所②
- 4日 舟入小学校5年生見学来所③
海水浴準備委員会
- 5日 新入職員研修②／国際大学学内就職説明会参加
- 6日 広島合唱団60周年記念演奏会、出店
- 7日 労使定期協議
- 10日 吉島小学校との交流会
- 11日 吉島中学校へ講演
- 12日 福祉の就職総合フェア参加
- 14日 広島特別支援学校より実習受け入れ（～16日）



- 15日 日福大より実習（～8月1日）
- 16日 ミニミニバザール
きょうされん虹の会・平和学習会
- 17日 舟入小学校との交流会
- 18日 家族会例会
- 19日 もみじ福祉会歓迎会
- 22日 日福大より実習（～30日）
- 24日 クラブ活動②
- 26日 もみじ福祉会：ガイヘル講座①
なかよし保育園まつり出店
- 28日 プロレスノア招待
- 29日 もみじ作業所まつり実行委員会②



がんばれ、実習生。

「もみじ作業所はどうですか？」
茂木「いろいろと気づかされました。私は「こうあるべきであります」と考える傾向があります。自分が言われた事を大事にしていき、これからも仲間たちに寄り添った支援をしていかなければと思

います。（ドリームハウス 上土井 悠）

永田「私は、人とコミュニケーションをとるのが苦手で…」
茂木「いいえ…私はヘル

パーの仕事をしているので、もう少し丁寧に、一緒にその力を伸ばしていくける

ことが求められます。ある意味「結果」が求められる仕事です。永田▼「いいえ…私はヘルパーの仕事をしているので、決められた時間の中で、やるべきことをやることが求められます。ある意味「結果」が求められる仕事です。永田▼「いいえ…私はヘル

パーの仕事をしているので、もう少し丁寧に、一緒にその力を伸ばしていくける

ことがあります。私は「こうあるべきであります」と考える傾向があります。

永田「職員さんは、本当に大変な…でも楽しそうに見えます。これも仲間にとって大事な経験になつているんだなあと感じます。

茂木・永田▼本当にそうですね。永田▼「うん、行事がたくさんあります。ほつとできます。」

茂木・永田▼「うん、行事がたくさんあります。ほつとできます。」

</

